令和６年度　名古屋市博物館・美術館
なごやのうつりかわり「鑑賞」および「体験」

事前説明会の次第と資料

令和６年（2024）12 月 26 日（木）、27 日（金）

★事前の連絡・相談は、**博物館**（代表：853-2655／月～金、9:00～17:00）
見学当日の連絡は、 **美術館**（代表：212-0001）へ

1. 本日のながれ
2. はじめに
3. 美術館利用にあたってのお願い
4. 鑑賞・体験学習室の概要
   (1) 鑑賞　「美術からみる　なごやのうつりかわり」（地階：常設展示室入口、常設展示室）
   (2) 体験　「なごやのうつりかわり体験学習室」（地階：常設展示室 3）
5. 現地見学

◆はじめに

(1) 職員は、「学校名＋荷物置き場の番号」で呼びますので、別紙「来館校一覧表」にて荷物置き場の番号をご確認ください。（例：大須①グループ等）
(2) 教員の入館にかかる減免手続きは美術館でまとめて行います。学校からの書類提出は不要です。
(3) 駐車場はありません。公共交通機関でご来館ください。
(4) 申込み時の参加人数に変更があった場合の事前連絡は不要です。ただし車イス利用者等、スロープやエレベーターの利用が想定される場合には事前に**博物館**へご連絡ください。
(5) シャープペン・ボールペンおよび消しゴムは使用不可、鉛筆のみ可です。館内への傘の持込も不可です。
(6) 手指消毒用アルコールは置きません。各校でご判断のうえ、適宜ご準備ください。
(7) 児童の入館は「1 階正面玄関」、退館は「地階出口」です。ただし雨天時および昼食後に退館する学校は「1 階正面玄関」から退館します。（→8p）
(8) 館内での**飲食は昼食会場を除き原則禁止です。水分補給は入館前・退館後にお願いします。**
(9) トイレは鑑賞・体験中に使用可能です。ただし、引率教員の付添でお願いします。（→8p）
(10) 体調不良の児童には引率教員が付添い、保健室（1 階管理棟）へ移動してください。
必要に応じて保護者の送迎場所を引率教員が案内してください。（→8p）
(11) 交通機関の乱れ等により延着の場合は、当日中の時間変更で対応します。あらかじめ降雪等、大幅な到着の遅れが予想されるときは、学校は取りやめの判断をして**美術館**へご連絡ください。
(12) 博物館職員が数名配置しています。普段と異なる会場につき、当日の先生方からのご質問について対応に時間を要することがあります。ご了承ください。
(13) **本日の資料は博物館ウェブサイト（1/6（月）午後）に、「当日の動き案内」動画は博物館 YouTube チャンネル（1/10（金））へ掲載予定です。**本日欠席の教員への配布や来館前の確認等にご活用ください。
(14) 事業期間中の土日、祝日は会場を一般公開します。欠席児童のご家族へ周知をお願いします。
(15) 「なごやのうつりかわり体験事業」のアンケートにご協力ください（回答〆切 3/23）。

博物館ウェブサイト　博物館 YouTube　美術館ウェブサイト　令和 6 年度アンケート（1/15～3/23）

美術館利用に当たってのお願い

Ⅰ　事前指導

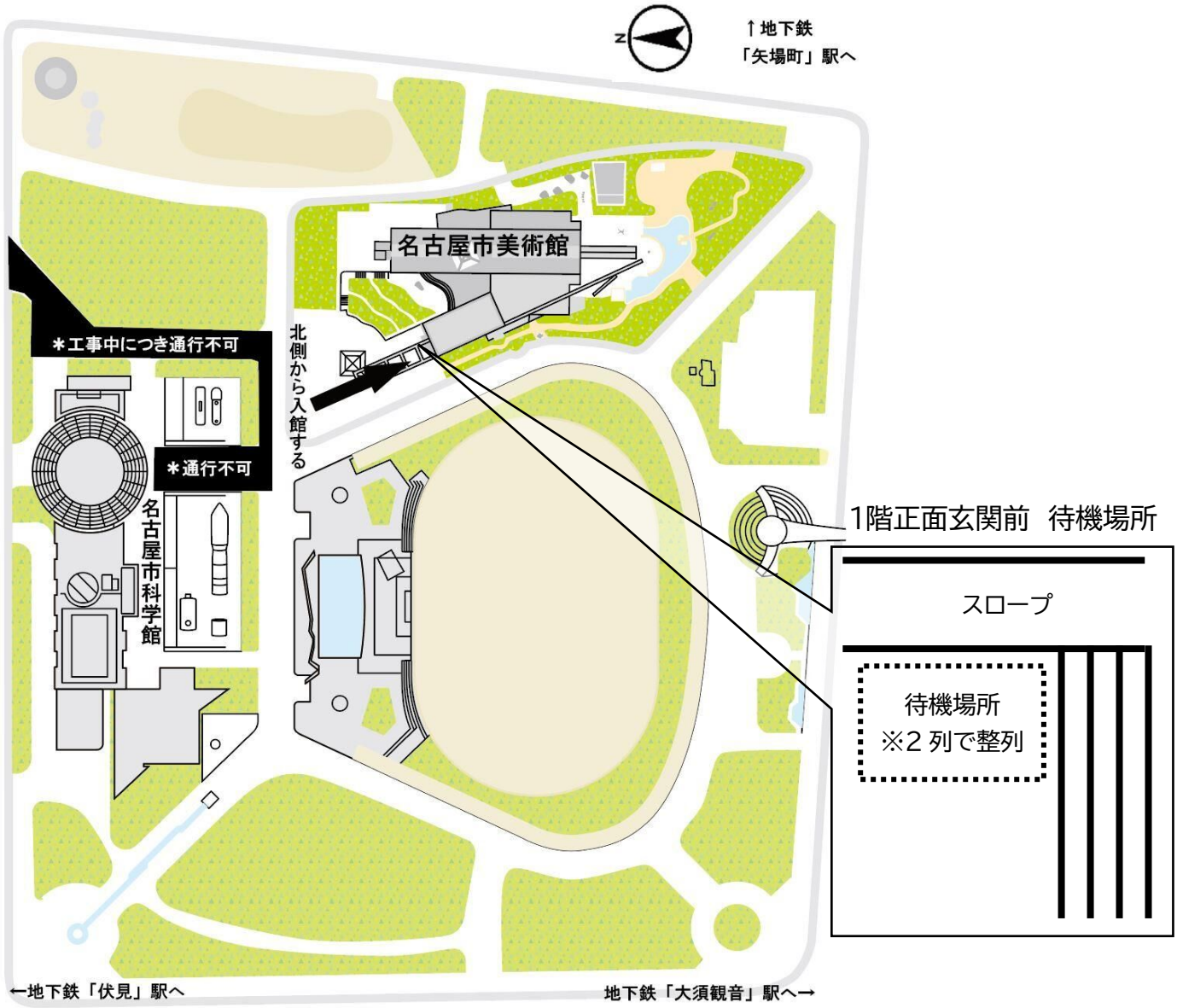
1. 「なごやのうつりかわり体験学習室」は、３年生の児童に社会科の学習の場を提供するものです。今年度は美術館を会場とすることから、人々の生活や時代を反映した絵画や写真などを展示します。事前説明会の内容を踏まえて、各校で指導の計画を立ててください。**博物館・美術館職員は、先生方のお手伝い**をさせていただきます。
2. デジタル教材を博物館・美術館ともに用意します。事前・事後の指導にご活用ください。デジタル教材は博物館・美術館両方のウェブサイトからご利用いただけます。当日タブレット端末を利用する学校は事前に資料のダウンロードをお願いします。
3. メモ用紙やワークシート等を持たせるときは、探検バッグやバインダーのような用具を持たせてください。ただし、展示物との接触の恐れがあるため、壁や柱へはもたれかからず、また当て書きは絶対に行わないよう指導してください。必要であれば床に座らせてください。
4. 展示物保護のため、ボールペン・シャープペンの使用はできません。**見学中は、鉛筆を持たせて、消しゴムは持たせないでください。**鉛筆削りを**鑑賞Ｂの室内に**用意していますのでご利用ください。
5. **児童による写真撮影はできません**（展示物保護のため）。
6. タブレット端末の利用も、展示物との接触の恐れがあります。壁や柱へはもたれかからず、また当て書きは絶対に行わないよう指導してください。必要であれば床に座らせてください。
7. 荷物置き場が手狭ですので、持ち物は最小限にしてください。水筒はリュックサックに入る大きさが便利です。また、持ち物には校名・氏名の記入をお願いします。

Ⅱ　学校から美術館まで

1. **見学開始の１５分程前を目途にご来館ください。**見学前に児童が荷物を置くのに時間がかかります。来館後すぐに昼食をとる学校は、できる限り定刻の到着にご協力をお願いします。美術館には待機場所の余裕がないため、早く到着しても屋外でお待ちいただく可能性があります。雨をしのげる場所もありません。
   なお、公共交通機関のダイヤの都合上、やむを得ず３０分以上早く到着せざるを得ないことがあらかじめ分かっている場合には、事前にその旨を**博物館**へお知らせください。
2. 館内は原則、**飲食禁止**です。昼食場所での飲食も、昼食時間のみ可能です。館内で昼食をとらない学校は、**入館前・退館後に水分補給をお願いします。**
   また、可能であれば、リュックサックの中に水筒を入れさせて入館してください。
3. 学校から来館途中の経路で、緊急事項が生じた場合には、必ず**美術館**にご連絡ください。
4. 美術館に駐車場はありません。貸切バスで白川公園周辺の民間駐車場を利用する場合、必要な手配や運転手への連絡等は学校から直接行ってください。

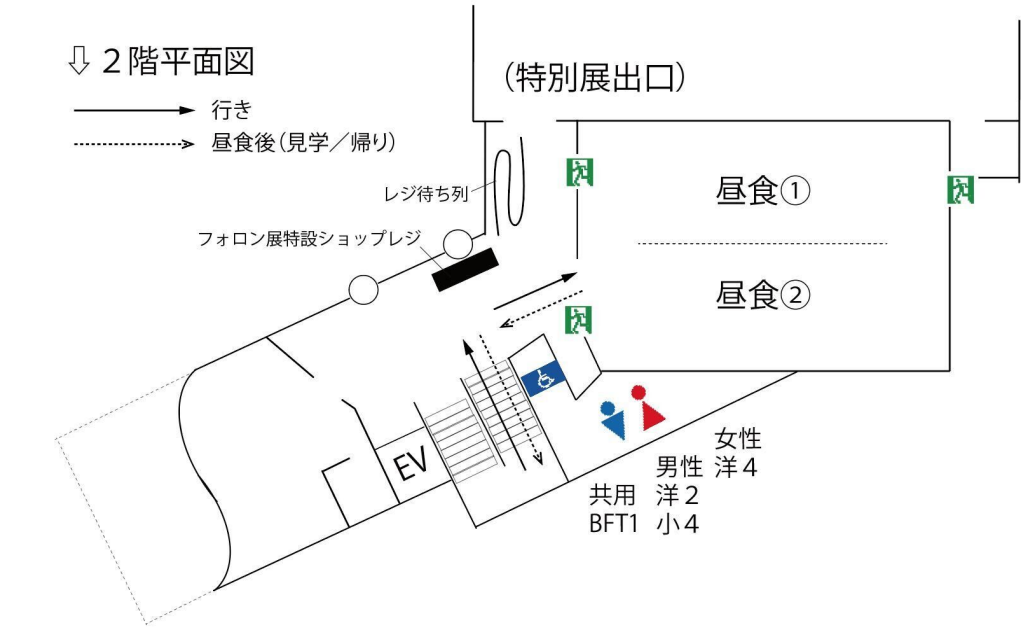
Ⅲ　入館から地階常設展示室前まで

1. １階正面玄関前（平面図参照）の待機場所で整列し、片開きドアから入館してください。引率代表者は「うつりかわり事業」受付職員に、「校名、当日の児童数、引率者人数、（付添保護者がいる場合はその人数も）」を伝えてください。
2. 荷物置き場に荷物を置いてロビーに整列するグループと、荷物を持ったまま昼食会場へ進むグループがあります。**先生方は、引率するグループの動きを把握しておいてください。**
3. **天候により退館出口が異なります。<u>その日の退館が「地階出口」か「1 階正面玄関」なのかは、当日、入口左手に表示しますので、必ず確認のうえ入館してください。</u>**
4. **雨天時の傘は、１階正面玄関左手に用意した水色ポリバケツ（学校名の紙が貼ってあります）に、グループごとに入れます。**長い傘の館内持込みはできませんので、傘が濡れていなくてもポリバケツの中に入れてください。折りたたみ傘は各自リュックに入れてください。
5. 片開きドア入口付近にある車イスはご自由にお使いいただけます。必要に応じてご利用ください。



↑美術館周辺（白川公園）平面図

＊科学館工事中につき、周辺遊歩道の幅が狭くなったり、通行不可となる箇所があります。


⇩２階平面図
行き
昼食後（見学／帰り）
（特別展出口）
レジ待ち列
フォロン展特設ショップレジ
昼食①
昼食②
EV
女性
男性 洋４
共用 洋２
BFT1 小４

⇩1階平面図
行き
雨天時・昼食後帰り
受付
ショップ立入禁止
傘置き場
正面玄関
EV
地下へ
入館前待機場所

⇩地階平面図
…荷物置き場
行き
晴天時帰り
雨天時・昼食後帰り
鑑賞A
作品
A 見学前
B 待機場所
作品
作品
ロビー中央部分
鑑賞B
体験後待機場所
体験後待機場所
体験イ
体験ア
地上へ
EV
1階へ
女性
男性 洋４
共用 洋２
BFT1 小４

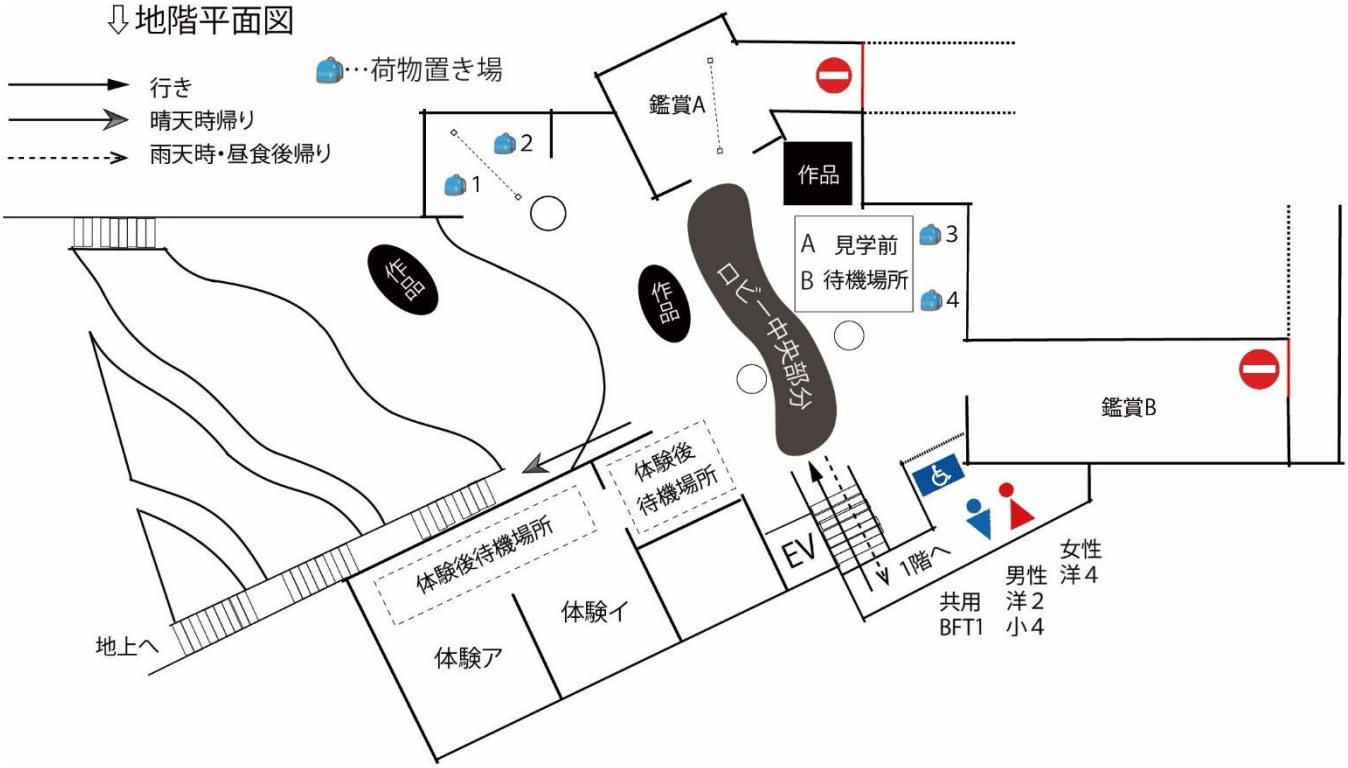
6. 来館日程別の時間帯（同じ学校でも、グループによって異なる場合があります。）

時間帯	9:45～	10:45～	11:45～	12:45～	13:45～	14:45
日程①	鑑賞・体験	帰校				
日程②		鑑賞・体験	帰校(昼食)	(帰校)		
日程③A		(昼食)	鑑賞・体験	帰校		
日程③B			鑑賞・体験	昼食	帰校	
日程④			昼食	鑑賞・体験	帰校	
日程⑤					鑑賞・体験	帰校

(1) **日程①・②・③B・⑤のグループ**…入館後すぐ地階へ移動し、指定された荷物置き場に荷物を置いたあと、地階ロビー（見学前待機場所）で整列します。

(2) **日程③A・④のグループ**…荷物を持ったまま昼食会場に入ります。昼食後は探検バッグ・しおり・鉛筆等の準備をしたうえで、すべての荷物を持って地階へ移動し、指定された荷物置き場に荷物を置いたあと、地階ロビー（見学前待機場所）で整列します。

図①　地階ロビー・荷物置き場



7. 地階ロビーでの整列時、児童数や健康状態を確認してください。トイレを利用することもできます。児童全体の整列後に博物館職員から児童に注意事項を伝えます。
8. ロビーでの整列は手前からA→Bと並び、入室もA→Bの順とします。

★荷物置き場でのお願い★

- リュックサックから探検バッグ・しおり・鉛筆等、見学に必要な用具を取り出しておき、防寒具・水筒・帽子・手袋等を可能な限りでリュックサックの中に入れます。入らない場合にはリュックサックにくくりつけて、荷物をひとまとめにしておくと良いでしょう。
- 引率教員は児童が荷物を置いたあと、上から備え付けのネットをかぶせてください。また、荷物を引き取ったあとはネットをたたんで、荷物置き場の番号表示の近くに置いてください。

Ⅳ　「鑑賞」

※Ａ→Ｂ　Ｂ→Ａ　の２パターンです。移動を含め３０分間です。

1. Ａ、Ｂ、それぞれのゾーンの入口にアルファベットの看板表示があります。
2. 見学は各ゾーン同時スタート・同時終了が基本です。ゾーンごとの見学は、各１３分間です。終了１分前に職員から声掛けを行いますので、学習のまとめをおこなってください。**部屋を移動する際は引率教員が先頭に立ち、１列で入口から退室します。荷物置き場③・④付近にある柱を挟んで、ＡからＢへ、またはＢからＡへとすれ違いながら向かいます。**一般の方や展示作品に注意して、**静かに、広がらず、すみやかに移動**してください。
3. Ａゾーンでは、まず児童を床に座らせてください。ここでは作品の観察を促したあと、職員が児童に対して質問をなげかけ、意見や感想を引き出しながら、対話による鑑賞学習を進行します。同じ対象を見ていても、興味・関心や疑問の持ち方が人それぞれであることを体験する学びの機会であり、何らかの正解を導き出すことを目的にした活動ではありません。問題のある言動がない限り、先生方は児童を見守ってください。
4. **Ｂゾーンでは、引率教員の説明（指示・指導）で見学をさせてください。美術館からの説明はありません。**見学時間が限られていますので、事前指導で見学の流れを、児童に確認しておくようお願いします。**デジタル教材のなかに指導用解説やワークシートがありますので、事前にダウンロード、あるいは印刷して適宜ご活用ください。**
5. 最後のゾーンの見学が終了したら、人数確認をしてください。最後のゾーンがＡ→Ｂの順に体験学習室へ移動します。移動の呼びかけは各ゾーンの職員が行いますが、引率は先生方でお願いします。
6. **写真撮影は引率教員による「児童の活動記録」に限り可能**ですが、展示物を個別に撮影することは控えてください。**展示物保護のためフラッシュ、自撮り棒、三脚の使用および動画撮影はできません。**また、他校の児童や一般来館者が写り込まないようにご配慮ください。
   撮影希望の際は、「うつりかわり事業」受付職員（1 階正面玄関）から**腕章を受け取り**、体験学習室で必ず返却してください。

★参考「鑑賞」での見学ローテーション

１３分　Ａゾーン ◎対話による鑑賞学習体験 グループ全員でひとつの絵画を観察・分析 互いの感想や気づきを発表しあうことで ものを考える時の視点の多様さを学ぶ	⇔移動２分	１３分　Ｂゾーン ◎美術からみる　なごやのうつりかわり ・むかしの名古屋（絵画） ・むかしの子ども（写真） ・くらしの道具（写真）

Ⅴ　「体験学習室」

※ア→イ　イ→ア　の２パターンです。移動や片付けを含めて３０分間です。

1. 職員の指示で入室し、最初のゾーンに移動します。**探検バッグや鉛筆等を黄色のコンテナへ入れてください。**
2. 体験学習室は、暮らしの変化を実際の道具を触って学習する部屋になっています。アのゾーンは電気がなかったころの道具類が主に並んでいます。イのゾーンは家電製品が入ってきたころの道具類が並んでいます。**児童には何も持たせずに、体験活動に参加させてください。**
3. 各コンテナに「おやくそく」パネルを用意していますので、体験にあたっての注意事項を引率教員が児童へ伝えてください。
4. 体験学習室では１３分ごとに鐘が鳴りますので、係員の指示に従い、**互いにぶつからないよう気をつけながら移動します。**各ゾーンでは、引率教員による説明や指導をお願いします。
5. **写真撮影は引率教員に限り可能**です。展示物の撮影も可能です。ただし、**展示物保護のためフラッシュ、自撮り棒、三脚の使用および動画撮影**はできません。また、他校の児童が写り込まないようにご配慮ください。

図②　体験学習室周辺

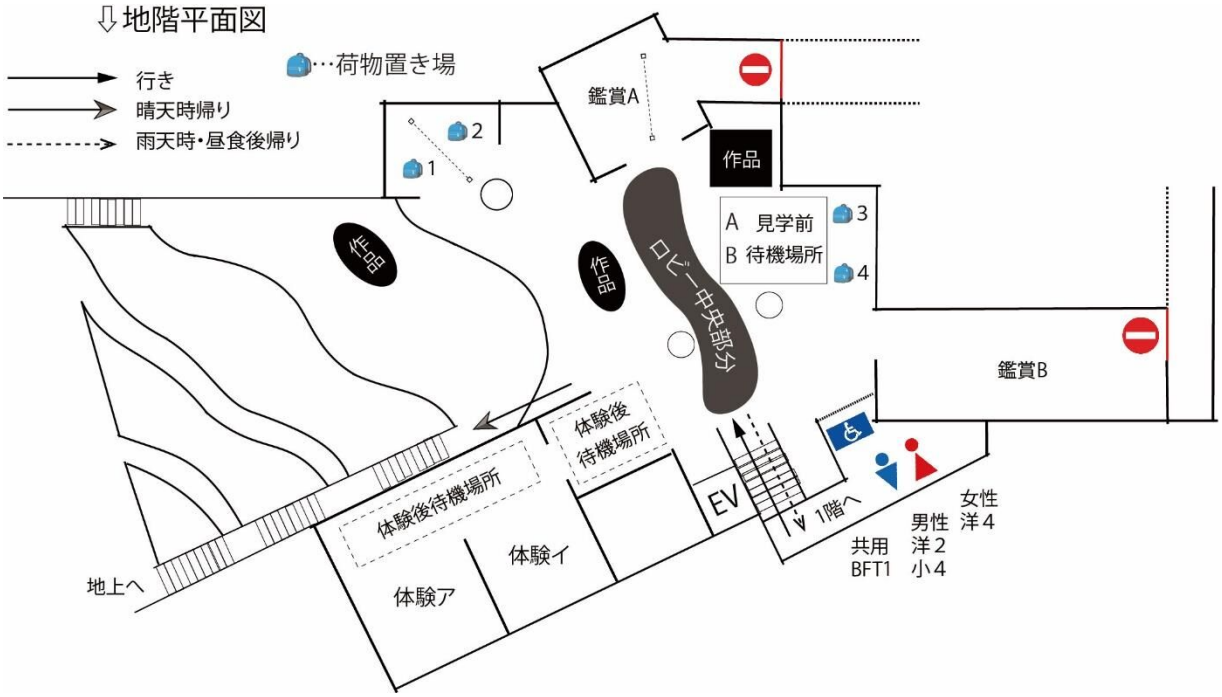
6. すべての体験が終わったら、最初に荷物を入れた黄色のコンテナに移動して、探検バッグや鉛筆等を児童に持たせてください。忘れ物がないよう確認をお願いします。
7. 体験学習室内の「体験後待機場所」で待機・整列をします。
   ※晴天時に限り、外に出て並び直していただいてもかまいません。その際は彫刻作品に触れないよう、十分にご注意ください。
   ※松葉杖、車イス利用等の場合はエレベーターをご利用ください。
8. 体験後に昼食をとる学校は、そのまま荷物置き場で荷物を引き取り、昼食会場（２階）へ向かいます。
9. 体験後に退館する学校は、トイレを済ませたあと、荷物置き場で荷物を引き取り、速やかに退館をお願いします。

★地階ロビーには展示作品があり、一般のお客様も利用されます。児童へは館内では常に走らず、広がらず、静かに移動するよう、事前指導の徹底をお願いいたします。

Ⅵ　退館まで

1. それぞれの学校の荷物置き場で、児童に荷物を持たせたあと、忘れ物の確認をしてください。また、荷物置き場のネットをたたんで、番号表示の近くに置いてください。その後、退館します。
2. **晴天時は、「地階出口」から退館**します。中庭の階段をのぼって地上へ出ます。
   扉が重いため、児童が通行する際は引率教員が支えてください。美術館の環境保全のため、扉が開けっ放しにならないよう、速やかな移動を指導してください。
3. **雨天時および昼食後に退館する学校は「１階正面玄関（片開きドア）」から退館**します。
   一般来館者の通行を妨げないよう、整列して速やかな退出にご協力ください。水色のポリバケツは入場時と同じ場所にあるので、貼られた学校名を確認のうえ、傘をもたせてください。

図③　退館までのルート



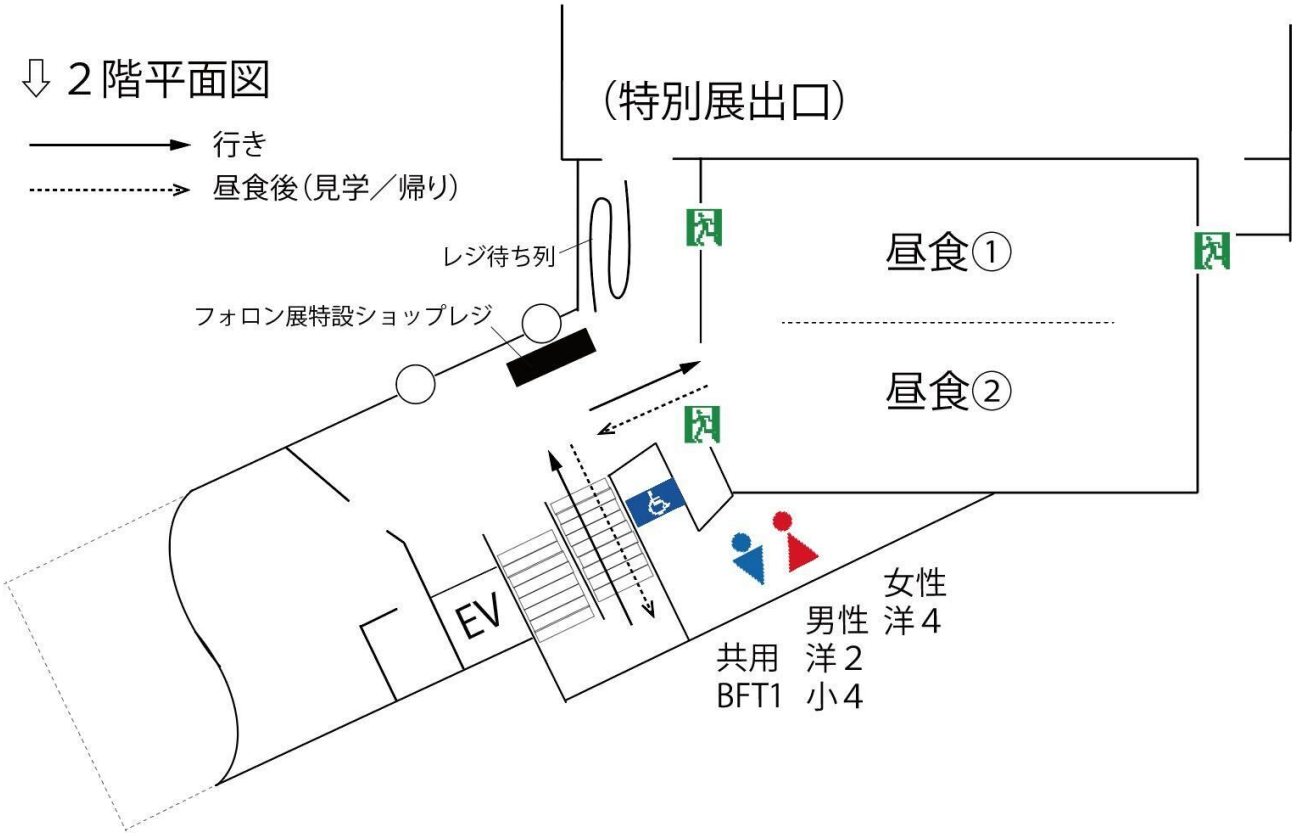
Ⅶ　健康管理

1. 新型コロナ、インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症には、十分ご注意ください。
2. おう吐した場合には、すぐに近くの職員に知らせてください。**感染防止のため、吐しゃ物には決して触れず、児童を近づけないようにしてください。**
3. 体調不良の児童は、1 階管理棟にある保健室で休ませることができますので、職員にお知らせください。職員の指示に従い、必ず引率教員が付き添ってください。保護者に迎えを依頼した場合には、保護者に引き渡すまで引率教員の付き添いをお願いします。
4. 保護者が自家用車で迎えにくる場合は、近くの職員にお知らせください。緊急車両の停車場所をご案内しますので、引率教員から保護者へ連絡をお願いします。
5. トイレは、地階トイレ（常設展示室２横）が利用できますが、混雑が予想されます。トイレの時間には十分な余裕を持ってください。また、昼食会場を利用する学校は、２階トイレが利用できます。
   いずれの階でも、トイレは一般来館者と共用です。児童への事前指導をお願いします。

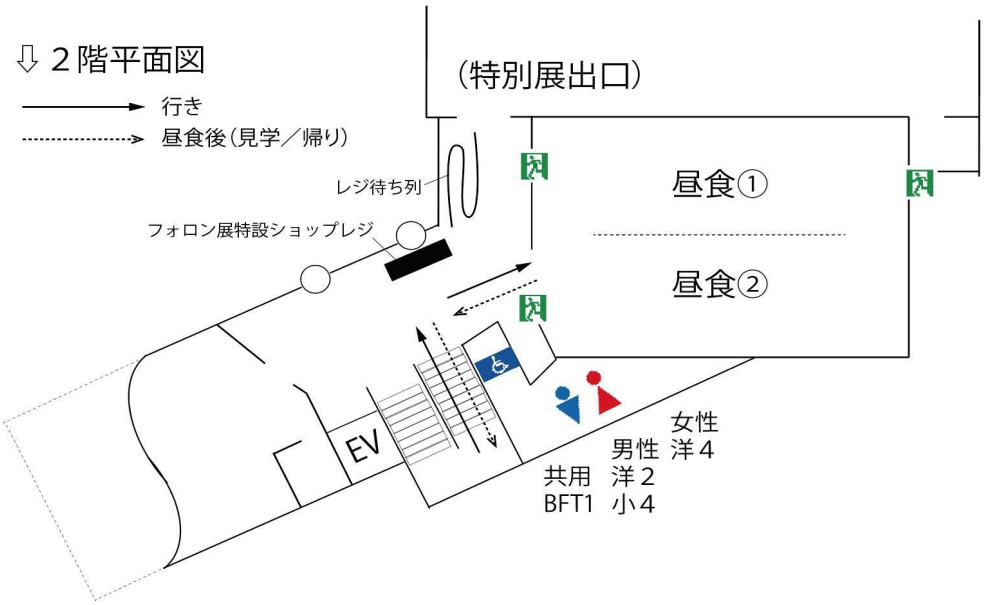
Ⅷ　昼食　※昼食持参校のみ

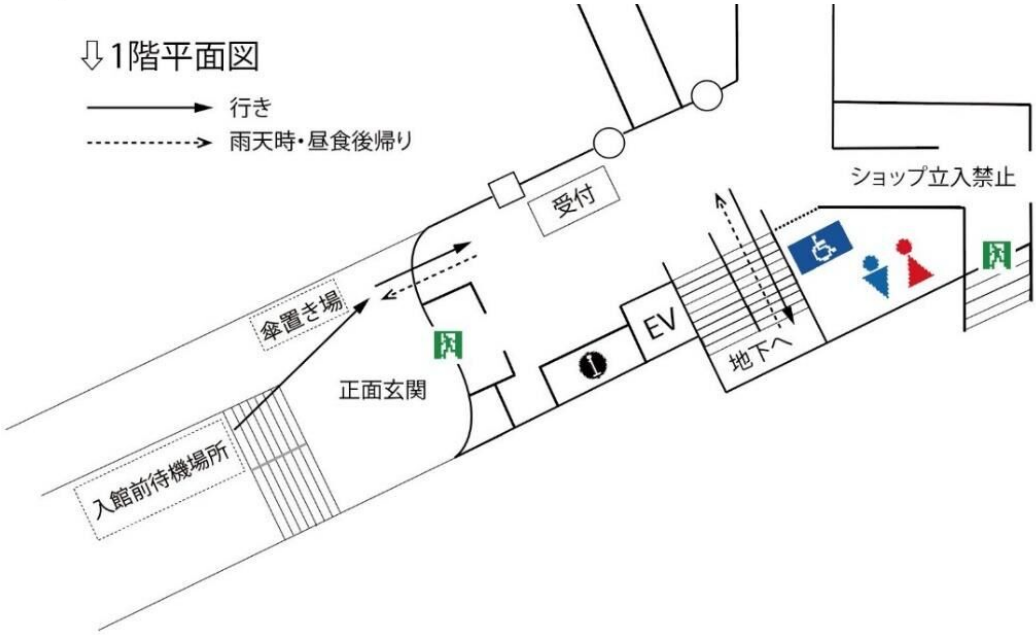
1. 別紙「来館校一覧表」で割り当てられた昼食場所を使用します。他校や職場体験・職場訪問等で来館する中高生と合同使用になる場合があります。なお、屋外（白川公園）での昼食も可能です。**当日、昼食会場を使わず「屋外で」と決めたときは、必ず「うつりかわり事業」受付職員（「１階正面玄関」）に連絡をお願いします。**
2. 昼食の割り当て時間は６０分間ですが、準備や食後の清掃・整とん・退室の時間も含みます。児童の昼食時間３０分、清掃５分、トイレ・片付け・移動２０分のように見通しを立てて行動してください。６０分後には次の学校が入室します。
3. 講堂は２階にあります。２校合同の場合がありますので、譲り合ってご利用ください。
4. トイレ以外、手洗い場がありませんので、**必ずお手ふきの用意をさせてください。**
5. 昼食会場ではレジャーシート等を使用させ、飲食物を床にこぼさないように指導してください。行事食持参の学校も、レジャーシートを持たせてください。また、こぼれやすい献立は避けてください。
6. **ゴミ袋・雑巾を持参の上**、飲食物をこぼした場合は備え付けの掃除機で清掃してください。展示物や収蔵品の保護のため、ご協力をお願いします。
7. 次の学校が気持ちよく使えるよう、**昼食後には必ずゴミを拾い、ゴミは全て持ち帰ってください。**
8. 昼食後に退館する学校は、１階正面玄関（片開きドア）から退館します。出発時、講堂スタッフにお声がけください。館内移動にあたっては、**一般来館者の通行を妨げることのないよう十分ご注意いただき、**気をつけてお帰りください。
   昼食後に見学が始まる学校は、割り当ての荷物置き場へ荷物を置いたあと、定刻の５分前までに地階ロビーの見学前待機場所に整列してください。

図④　昼食会場



参考：館内会場図（トイレおよび非常口配置図）





＊災害発生時は職員が誘導しますので、指示に従って児童とともに避難してください。